



認知症の方への接し方

認知機能が低下することで、様々なことが分からなくなっているようでも、その人らしさや感情が無くなっている訳ではありません。対応次第で症状を和らげることができます。

ポイント
1

認知症の方の**気持ちに寄り添い**、**自尊心を尊重**する

ポイント
2

穏やかに、**笑顔**で対応する

ポイント
3

ゆっくり、**わかりやすく伝える**ように心がける

例えばこんな時…



花子！腹減った！ごはんまだが～？



お義父さん何言ってるの？
さっきご飯食べたでしょ。
(食べたばかりなのに、何度も言ってる…)

ポイント

認知症のために食事をしたことを忘れていたり、満腹感を感じにくくなっています。また、寂しさを感じているなど心理的な要因もあります。「さっきご飯食べたでしょ！忘れたの!？」などと本人の発言を否定せず、一旦受け入れて様子を見てみましょう。

わがった



今ご飯作っているところだから、
お茶でも飲んで待っててけれな～。



などの対応をしてみましょう！

覚えておきたい！認知症に関する用語



認知症サポーター

地域で開催される講座を受講し、認知症の基礎知識やサポートのしかたを学びます。認知症の方やそのご家族を応援してくれる方々です。

認知症カフェ

認知症の方やその家族、また地域の方も参加できます。気持ちを話したり、専門職に相談することができます。ミニ講話などのイベントもあります。

ケアマネジャー

利用者の希望や心身状態に合った介護サービスが利用できるように相談に乗ったり、調整してくれる方です。